



第31回小集団活動発表大会(第2回活力朝礼コンクール)

3月1日(日)総勢139名が一堂に会して、第二回活力朝礼コンクールが開催されました。今回は、第一回とは違い、一般部・冷凍部の混合グループでの発表となりましたので、どのようなパフォーマンスがなされるのか大変楽しみでした。

審査の基準は、①姿勢、②笑顔、③声、④統一感、⑤パフォーマンスで行われ、新聞社3名様・オートテクノ株式会社社長様・役員・各グループで評価され、優勝・準優勝・委員会表彰の各賞が選ばれました。普段あまり接することがない乗務員の皆さんが、とても大きな声で挨拶訓練を行い、満面の笑みで職場の教養を輪読され、楽しそうにパフォーマンスをされる姿に会社の明るい未来を感じることができました。

「あいさつ日本一になれば、地域ナンバーワンになれる」、清水会長の口癖が実現に向かって、また一歩近づいた気が致しました。

優勝 女子事務員(IRS8)



Q.パフォーマンスは誰が考えましたか?

A.皆がリーダーとなって練習をしながら少しずつ考えました。(上水流主任)

Q.優勝した感想をどうぞ!

A.ありがとうございます。まさか、優勝すると思っていなかったもので、驚いています。今回初めて女子事務員だけの参加となり、不安もありましたが、皆で協力し合えて良かったです。



前列左から、山田真理子係長、大林桃子さん、上水流真由美主任、上村朋子さん
後列左から、鈴木由美さん、平久江彩香さん、熊谷昌代さん、山本京美さん

皆さんからのコメント：声がそろっていた。礼がきれいだった。笑顔と連帯感が大変良かった。笑顔が素敵だった。話題性のある事柄を取り入れ、独自のパフォーマンスが良かった。パフォーマンスとまとまりが良い。笑顔と元気が清々しい。ユーモアがあって良い。

準優勝 運行⑩G(HIMAWARIの輝き)

Q.さすが前挨拶委員会の委員長のグループですね。上位に入る秘訣は何かありますか?

A.直前まで仕事でバタバタしていて、なかなか進めることができていなかったのが正直なところです。しかし、仕事が忙しい中集まって練習をし、リーダーを筆頭に一致団結して皆で力を合わせる事ができた結果だと思います。(春日次長)

前列左から、春日彰吾次長、影近栄子さん、佐野昭子さん、築本俊也さん
後列左から、小田晋一郎さん、平澤勝彦さん、織田幸雄さん

皆さんからのコメント：声が大きかった。パフォーマンスの展開が様々で楽しめた。挨拶が揃っていた。チームワークの良さを感じた。パフォーマンスがおもしろく、努力の跡がうかがえた。





笑顔で良かったで賞 運行④G(MKG)



37期下期第2回活力朝礼コンク

Q.受賞した感想をお願いします。

A.正直とても驚いています。本番は、とても緊張していたので、自分では笑顔ができていなかったと思いますが、結果的にこういった賞をいただけて嬉しいです。ありがとうございます。(服部さん)

前列左から、中根数夫さん、服部研一さん、山内美貴さん
後列左から、鈴木修司さん、加地浩さん、杉浦広史主任、大前部長(委員長)

皆さんからのコメント：ハキハキしていて良かった。声が大きく揃っていた。挨拶実習が素晴らしかった。「ハイ」のおかげで素が出て、失敗も微笑ましかった。「ハイ」が長かった。

第2回活力朝礼コンクール 結果発表

順位	チーム名	得点	皆さんからのコメント
1	女子事務員(IRSS)	271	
2	運行⑩G(HIMAWARIの輝き)	183	
3	運行③G(フンコロガシ)	168	一人ひとり声が出ていた。元気が良い。
3	運行⑬G(Team Can Do)	168	全員に元気があった。パフォーマンスも○。
5	運行⑥G	167	パフォーマンスの取り入れ方が上手だった。
6	運行⑤G(チームよせなべ)	166	入場時のパフォーマンスが良かった。
7	運行⑧G(∞エイト)	164	声が大きく礼も揃っていた。一体感があった。
8	運行②G(チームおもしろ)	158	声が大きくて、動きにキレがあった。
8	運行⑨G(TEAM009)	158	声が揃い、会場全体が笑顔になり良かった。
10	運行④G(MKG)	156	
11	運行⑪G(みどりがめ)	143	工夫して取り組んでいた。笑顔が良かった。
11	運行⑫G(Do Safety)	143	会場を巻き込んだ挨拶実習が良かった。
13	倉庫①G(2020)	135	一人ひとりの役割を良くこなしていた。
14	倉庫②G(蔵の番人)	133	よく考えられていた。「ハイ」の返事が○。
15	運行①G(グリーンセブン)	126	声が大きかった。チームワークが○。
16	浜松東②G(チーム家康くん)	123	チーム名を応用したパフォーマンスが○。
17	運行⑦G(インフィニティ7)	118	指先がきれいだった。声が大きかった。
18	浜松東①G(イーストワン)	111	全体的に統一感があった。落ち着いていた。



永年勤続表彰

5年表彰



5年間、あっという間に過ぎました。皆さんのお手本になるように頑張っていきます。

運行②G 宮本康錫(中左)

5年という月日が過ぎましたが、一日一日の仕事を一生懸命頑張っています。また、風邪をひかないように頑張ります。

運行②G 森田由和(左)

早いような短いような5年でした。これまで元気に働いてこられたのは、まわりの皆さんのおかげです。大変感謝をしています。これからも日々勉強して会社に貢献していきます。

管理部主任 岩戸宗一(中右)

10年表彰



紆余曲折を経て今があります。様々なことを乗り越えてこられたのも、皆様に助けて頂いたからです。

これからもご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、お願いします。

また、皆様の支えになれるようにがんばります。総務部係長山田真理子

(左)

正直あっという間の10年間だったという印象です。「ひまわり便」という看板を背負っていますので、緊張感を持ちつつも皆で楽しく仕事をしていきたいです。

運行⑥G 青木一美(中)

トラックドライバー甲子園アワード見学

2月22日(日)、辻社長を筆頭に総勢7名が第2回トラックドライバー甲子園アワードの見学に行きました。この大会では、全国の会社からドライバーを中心として編成された5名程度のチームが自分たちの仕事や会社、人生をこうしたい、もっと良くしたい、誇りを持って働きたいなどその熱い思いが発表されました。また、Most Valuable Driver(MVD)の表彰も行われ、全国から会社の推薦を受けた同業者の模範となる優良ドライバーがその取り組みを評価され、表彰されました。今回同行した管理部杉浦主任と大島リーダー長に見学の感想を述べてもらいました。



2月22日(日)、トラックドライバー甲子園アワードの見学に同行させていただきました。

プレゼンでは、月1回、計6回の研修でプレゼンテーションを徹底的に訓練したチームの中でも最優秀賞に輝いた2チームが、約30分間自分たちの言葉と体のみで1,000人を越える観衆を前にプレゼンをやりきっていました。なかにはプレゼン終了後、緊張からの開放とやり切った充実感とが相まってか涙を流す方もおり、その姿はとても感動的でした。

MVDの表彰では、38年無事故継続中の方や、女性ながら社内改革を積極的に取り組む方など素晴らしいドライバーばかりでした。そんな中で印象に残ったのは、表彰時のインタビューでは照れて、はすに構えた受け答えをしていた20代前半のドライバーが観衆の注目がなくなった時にまじまじと賞状と盾を見つめ嬉しそうな表情をしていたことです。

やはり人間は自分のやってきた努力を他人に認められると素直に嬉しくなるものだと感じた一幕でした。自分も人の努力を見つけることが出来る人間になりたいものです。

自分の仕事に誇りを持たないことは悲しいことです。このような活動を通して一步でも運送業界の地位向上が図ればこんなにいいことは無いと感じられた1日でした。

管理部主任 杉浦広史

まずは、会場の熱気に圧倒されてしまいました。発表している人達の本気度が伝わってきて、思いのこもった発表でした。また、発表している人達の中に自分と同年代のドライバーいたので、舞台上で発表しているのを見て、とても刺激になりました。

「継続は力なり」です。時間はかかりますが、続けていくことによって会社の環境や事故防止への意識に対して少しずつ変化が起こせると今回の見学を通して思いました。皆さんと一緒に頑張りたいので、ご協力お願いします。

リーダー会リーダー長 大島龍一



このコンクール見学をした、春日次長、中野主任、杉浦主任、南端リーダー、大島リーダー長がこのコンクールに参加したいと、トラドラアカデミー参加を決意しました。毎月1回全5講を受講します。来年のトラックドライバー甲子園では、舞台に立つ5名を紹介することを約束します。皆さん、応援お願いいたします。

新入社員紹介



体力と元気が取り柄です。車が好きなので、楽しみながら仕事をしようと思います。

運行 2G たもとまさみつ 田本政光

小口の仕分け、路線出しなど細かい作業が多い仕事ですが、荷扱いは丁寧に、仕分けは確実に頑張ってください。

部品定期 1G 坂口 努



運転業務は未経験ですが、事故をしないよう頑張ります。しっかりと挨拶のできる社員になりたいです。

運行 7G はやし よしかず 林 芳和

分からないことは先輩に聞いて焦らずに、事故の起きないように頑張ってください。

運行 7G 松浦彦夫



分からないことがたくさんありますが、分からないなりに一生懸命頑張ります！寝坊しません。

運行 3G のざわかずき 野澤和樹

経験者ということもあってか、テキパキと率先して動くので、とても期待しています。自分も頑張って彼を育てていきます。

運行 3G 岩瀬介治



何も分かりませんが、温かく見守ってください。やる気と声を出して頑張ります！

運行 4G えぐちしゅうき 江口将輝

はじめは特に大変だと思いますが、最初からできる人はどこにもいません。日々悩んで、努力して一步一步共に成長していきましょう。若いチカラに期待しています!!

運行 4G 藤井勝康

3S ピカピカ委員会 お知らせ

皆さんお疲れ様です。

このたび、経営方針書の 6 ページにあります、会社の進むべき基本的方向と目標の「企業の社会的責任」⑥に倣い、地域清掃を下記の日程で実施致します。

日頃、道路を使わせていただいています。感謝の気持ちを全員で形にしましょう！

記

実施日：4月11日(土)

18日(土)

主な清掃場所：393号線他

(神野新田信号からセブンイレブン)

(株)マイシンからファミリーマート)

※時間や采配などの詳細は、3Sピカピカ委員会・春日委員長より別途お知らせがあります。



僕の作ったもの

規模が大きいとはいえませんが、最新鋭の工作機械を導入して、機械部品を制作している工場があります。Sさんはそこに就職して数年が経ちます。

Sさんは、コンピューター制御で金属製品を削り出し、手作業で仕上げるという一貫の工程を担っています。得意先や上司からは、機械の操作も仕上げの職人技も褒められますが、Sさん自身はそれほど嬉しくありません。

ある時、部品を納入している会社の展示会がありました。Sさんの会社では、全社員が見学に行くことになりました。

機会を見上げていると、Sさんの手がけた製品が組み込まれているのを見えました。思わずSさんは「僕が作ったものだ」と叫びました。

まさしくSさんの作った製品が、大型機械の中心で輝いていたのです。期せずして、同僚全員がSさんに大きな拍手を送りました。

製品を通して、社会に貢献している実感を持てるようになったSさんは、俄然目を輝かせて、誇りを持って仕事をするようになりました。

今日の心がけ：自分の仕事に誇りを持ちましょう

職場の教養：3月30日(月)より